

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

No. 644

研究課題名	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究 「Close The Gap - Stroke」
当院の研究責任者	所 属 : 脳神経外科 氏 名 : 副院長 吉田 昌弘
他の研究機関および各施設の研究責任者	九州大学大学院医学研究院 脳神経外科教授 飯原 弘二 を中心とした他施設共同研究
本研究の目的	1 病態解明, 診断・治療技術の向上 2 診療にて得た臨床データをデータベースへ登録 3 データベースを基に, 早期診断, 治療方針の確立のための研究 4 脳卒中, 急性循環器疾患の救急搬送の実態の検証 5 脳卒中の予後の改善に向けたボトルネックがどこに存在するのかを継続的に検討し, フィードバックを行う
対象者	当院において, 脳梗塞, 非外傷性脳内血腫, クモ膜下出血, 一過性脳虚血発作, もやもや病, 未破裂脳動脈瘤で入院し, 期間内に退院した患者さん
調査データ 該当期間	西暦 2016 年 1 月 1 日 ~ 西暦 2017 年 12 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	上記対象者の診療録情報を匿名化したうえで, データベースへ登録します。 研究組織で策定した臨床指標を用いて, 測定結果と取得した情報の関係性を分析し, 脳卒中のアウトカム(死亡率など)に対する影響を明らかにします。

使用する試料等	診療録
試料情報の他の研究機関への提供および提供方法	収集データに関しては、九州大学脳神経外科および国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて保管し、(株)健康保険医療情報総合研究所(PRRISM)へ対象者のレセプト情報等のデータ情報を郵送にて送付し、解析行います。
個人情報の取り扱い	匿名化(個人が特定できない)したうえで、パスワードを設定したファイルとして管理し、外部と接続できないパソコンで厳重に管理します。
本研究の資金源(利益相反)	本研究の資金源 厚生労働科学研究費補助金等の公的研究費 利益相反 ありません
お問い合わせ先 (照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先)	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 脳神経外科 吉田 昌弘
備考	